

事業所名

第2放課後等デイサービスささゆり

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

2月

20日

法人（事業所）理念	・子どもたちが自分の可能性を信じ、自信をもって「社会の仲間の一人として」「本人に合った自立」ができることを目指します。そのため子どもたちが職員とともに「楽しさや喜びを感じながら成長」できる支援を行います。											
支援方針	・子どもたちが日常生活の基本動作を習得し、集団生活に適応できるよう支援します。 ・遊びや活動を通じて自己肯定感や自己効力感を育み、自信や社会性の向上を目指します。 ・安心できる環境の中で豊かな対人関係を築き、充実した経験が積めるようサポートします。											
営業時間	平日	12	時	30	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
	学休日	8	時	30	分から	17	時	30	分まで			
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	・子どもの心身の健康状態を把握し、生活リズムの安定を支援します。自分の体や心の状態を知り、大切にすることを育むことで体調不良時に自ら伝える力を養います。 ・社会的自立を目指して時間管理、身支度、持ち物管理、整理整頓等を主体的に行動できる力を培います。										
	運動・感覚	・視覚・聴覚・触覚などの感覚を活用しながら、友だちと楽しめる活動を提供し、意欲的に参加できる環境を整えます。 ・運動活動を通して体幹や筋力、バランス力を養い、姿勢保持に役立ちます。子どもたちが自ら体を動かしたくなるような環境を整え、多様な動きが経験できるように支援します。 ・創作活動や工作、調理などを通して、手指の巧緻性や道具の扱い方を学び、表現力を育みます。 ・音楽活動を通して音楽に親しみ、リズムに合わせて体を動かす楽しさを味わえるように支援します。										
	認知・行動	・個に応じた支援ができるよう教材、教具等の工夫を行い、学習内容の定着を図ります。 ・活動の中で当番やリーダー役を経験することで自己肯定感や主体性を育みます。自分で考えて判断し、行動できる力を養うことで、自己選択・自己決定力に繋げていきます。 ・小集団や個別活動を通して気持ちや行動を調整する力を育み、最後までやり遂げる姿勢を養います。 ・創作活動や外出支援を通して季節や自然に触れ、豊かな感性を育む機会を提供します。										
	言語コミュニケーション	・あいさつや「ありがとう」「ごめんなさい」等、日常生活に必要なコミュニケーション能力を培い、円滑な交流を促します。 ・絵本の読み聞かせやSSTを通して感性を養い、想像力や自己表現力を高めます。 ・友だちや職員とのやり取りを通して相手の気持ちを理解し、自分の意志や意見を伝える力、調整する力を養います。 ・楽しみながら言葉への興味を引き出す活動を通して語彙力の向上及び思いやりや協調性を育みます。										
	人間関係社会性	・集団活動を通して「ルールを守る」「友だちを大事にする」「協力し合う」ことの大切さを学び、最後まで成し遂げる達成感や協調性・社会性を育みます。 ・友だちとのかかわりの中で相手の気持ちを理解し、自分の意見を伝える力を養います。役割や責任を持つ経験を通じて自己肯定感や自己有能感を育みます。 ・学休日のイベントでは地域資源の活用や交通機関の利用を通して、公共の場でのルールやマナーを学ぶ機会を提供し、生活スキルを高め、社会とのつながりを育みます。										
家族支援	・ご家族の悩みや不安に寄り添い、子育てに関する相談支援を行います。モニタリングや面談を通じて子どもの成長を共有し、課題の見直しを行います。 ・送迎時やLINE等で保護者との連携を深め、ニーズに応じた支援の提供に努めます。 ・ペアレントトレーニングや交流イベントを通じて、親子の触れあい・保護者同士や家族交流を促し、学びや発見に繋げていきます。					移行支援			・生活スキルや社会スキル等将来に必要な力を培い、進学や卒業などに向けた学習や作文、面接等のサポートを行います。 学校や関係機関と連携し、個に応じた移行支援を行います。			
地域支援・地域連携	・学校や他事業所、相談事業所、行政等関係機関と連携し、情報共有を行うことで支援の充実を図ります。 ・地域のイベントへの参加や公共施設の利用を通して、交流や社会参加の機会を広げます。地域との交流を通して、あいさつやマナーを学び、文化や行事への新たな興味や関心を引き出します。					職員の質の向上			・職員の専門性や支援の質の向上を図るために外部の研修や施設内研修を实践し、共通理解の深化や実践スキルの習得に努めます。また、資格取得を支援し、必要な資格取得費用の補助を行います。 ・定期的な会議や振り返りを通じて支援内容の状況把握や課題の共有を行い、支援の質の向上を目指します。			
主な行事等	・調理活動 ・商業施設の買い物体験 ・公園や海等公共の場や体育館、博物館、図書館など地域資源の活用 ・交通機関の利用体験 ・地域の産業（農場、工場など）の見学 ・手指の巧緻性を意識した工作（ペーパークラフト、廃材を利用した工作、季節に応じた工作等） ・夏祭り、クリスマス会、学期ごとの大掃除&お楽しみ会、流しソーメン&わんこそめん大会 ・イベント交流会（運動会、音楽会、調理・工作、防災教室、シャボン玉教室）											